

種目: アイス・ダンス
題名: 図表

ブルースの説明、表、ダイアグラム (出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-24)

音楽 - ブルース 4 分の 4 拍子
テンポ - 4 拍子 22 小節 / 分
- 毎分 88 拍
パターン - オプショナル
時間 - 3 シーケンスで 1 分 44 秒

ブルースを十分に表現するためには、力強いエッジと深く膝を曲げて滑ることが必要である。男性は前向きのクロス・ロール、一方女性は後ろ向きのクロス・ロールでダンスを開始し、パーシャル・アウトサイド・ホールドからクローズド・ホールドへと移行する。ステップ 2 において女性はクロス・イン・フロントを行い、男性はプログレッシブを行う。

ステップ 4 において、男性はクロス・ロールからのスリー・ターンをリンクのフェンスに向かって滑るべきである。このターンの間女性はクロス・ロールとクロス・ステップ(最初はビハインド、2 番目はイン・フロント)を滑る。ステップ 4 はアウトサイド・ホールドで始まり、オープン・ホールドで終わる。ステップ 5 において、両パートナーは力強い 4 ビートのバックワード・アウトサイドのエッジを滑るが、フリー・レッグは前方に伸ばし、ステップ 6 のためにフォワードにステップする直前に、スケーティング・フットのところに戻す。このステップは小節の 3 番目のビートで始まるので注意すべきである。ステップ 7 は深いクロス・ロールであり、フリー・レッグを前方にスイングし、その後次のステップのためにスケーティング・フットのそばに戻す。ステップ 8 から 11 は通常とは違ったタイミングをとる 2 つのプログレッシブからなる。最初と最後のステップはそれぞれ 2 ビート、間の 2 つのステップは 1 ビートの長さである。ここの部分は“プロムナード”と呼ばれる。膝の曲げ伸ばしとフリー・レッグの伸ばしを使ってステップ 8 のタイミングを強調する。

12 と 13 はクローズド・チョクトーを構成し、両エッジとも同じカーブを描くべきである。フリー・レッグは後方に保ち、ちょうどターンに間に合うようにスケーティング・フットの踵に引き寄せるべきである。チョクトーは重心の真下に新しいスケーティング・フットを下ろすよう、きれいに行う。ステップ 14 は両パートナーによるバックワードのクロス・ロールである。ステップ 15 から 17 は女性の 3 つのステップと男性の 4 つのステップから成る 1 つのロープを構成している。女性がスリー・ターンをしている間、男性はシャツセを滑り、両パートナーはダンスの終わりのステップでクローズド・ホールドとなる。

考案者 - ロバート・デンチ、レズリー・ターナー
初演 - 1934 年 ロンドン、ストリーサム・アイスリンク

種目: アイス・ダンス
 題名: 図表

ブルースの説明、表、ダイアグラム (出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-24)

ホールド	番号	男性	音楽の拍数	女性
パーシャル・アウトサイド	1	CR-RFO	1	CR-LBO
クローズド	2	LFI-Pr	1	XF-RBI
	3	RFO	2	LBO
アウトサイド	4a	CR-LFO3	1+1	CR-RBO
オープン	4b		1	XF-LBI
	5	RBO	4	RBO
	6	LFO	2	LFO
	7	CR-RFO-SwR	4	CR-RFO-SwR
	8	LFO	2	LFO
	9	RFI-Pr	1	RFI-Pr
	10	LFO	1	LFO
	11	RFI-Pr	2	RFI-Pr
	12	LFI CiCho	2	LFI CiCho
	13	RBO	2	RBO
	14	CR-LBO	4	CR-LBO
	15	RFI	2	RFI
	16a	LFO	1	LFO3
クローズド	16b	RFI-Ch	1	
	17	LFO	2	RBO

